

平成28年度 事務事業評価シート

| 1. 基本情報 |  |         |        |        |          |
|---------|--|---------|--------|--------|----------|
| 事務事業名   | 磐田オリジナル記念証発行事業   |         |        |        |          |
| 基本目標    | 計画推進のために   |         |        |        |          |
| 基本施策    | 行政の力を高める   |         |        |        |          |
| 施策      | 行政運営を効率化し、効果的に推進します  |         |        |        |          |
| 所属名     | 市民部市民課   |         |        |        |          |
| 事業開始年度  | 平成25年度   | 事業終了年度  |        |        |          |
| 新規継続区分  | 既存   | 事務事業類型  | ソフト事業  | 実施計画区分 | 実施計画事業以外 |
| 実施主体    | 市が実施すべき  | 市補助金等区分 | 補助金等なし | 外部化等改善 | その他改善    |
| 非実施影響   | 一定の障害  | 緊急性     | 実施理由あり | 実施時効果  | 一定の好影響   |
| 根拠法令等   |  |         |        |        |          |
| 事業概要    | ①婚姻届及び出生届を本庁若しくは各支所の窓口（時間外窓口を含む）に提出された方を対象に、市からの祝福の気持ちを表すため、市のイメージキャラクター”しっぺい”をあしらった「磐田オリジナル記念証」を発行し、フレームとともにお渡しする。<br>②出生届の提出者には自動車用「しっぺいステッカー」を配付する。 |         |        |        |          |

| 2. 主な指標の状況 |                      |        |          |        |        |        |
|------------|----------------------|--------|----------|--------|--------|--------|
| 項目         | 区分                   | 平成27年度 | 平成28年度   | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 |
| 活動指標       | 婚姻・出生届出件数に対する申込件数    | 計画値    | 2,171.00 | 0.00   | 0.00   | 0.00   |
|            |                      | 実績値    | 1,948.00 | 0.00   | 0.00   | 0.00   |
| 成果指標       | 婚姻・出生届出件数に対する否申込者の割合 | 計画値    | 0.00     | 0.00   | 0.00   | 0.00   |
|            |                      | 実績値    | 10.30    | 0.00   | 0.00   | 0.00   |

| 3. 平成27年度 事後評価結果 CHECK |  |
|------------------------|--|
| 事業の方向性                 | C：見直し継続  |
| これまでの見直し及び改善の経過        | 平成24年度に実施した「草莽塾」（市職員政策形成能力研修）塾生からの提案を受け、市民課にて法務局や顧問弁護士等と協議し、実施可能かつ効率的な発行方法を検討した上で平成25年4月より実施した。さらに、平成26年3月からは、市民からの提案を受け、出生届を提出された方に「しっぺいステッカー」を配付している。平成27年度は開始3年目ということで市民アンケートを実施した。   |
| 活動単位の評価                | 受理件数に対する記念証の発行件数の割合は、出生届92.8%、婚姻届84.5%、全体では89.7%であり、H25と比較すると3.3%の増加であった。しっぺいの認知度の上昇とともに記念証発行事業の周知が図られてきたものと考えられる。27年度実施のアンケート結果によれば、いくつかの改善点があげられたため、今後の事業展開に役立てていく。                    |
| 見直しが必要な項目              | 発行割合100%を目標としているが、毎年届書の時間外提出者への未交付がある。また、しっぺいステッカーについても交付率97.8%であり好評であるが、アンケートの改善点として、文言を「BABY」を「CHILD」または「KIDS」に変更することにより使用年数が延長されるため、見直しを図りたい。記念証のフレームを使用していないという回答が多かったため検討を図っていききたい。 |

| 4. 平成28年度 事中評価結果 CHECK・ACTION 平成29年度 事前評価結果 PLAN |  |
|--|--|
| 事業の方向性   | C：見直し継続  |
| 活動単位の選択と集中                                       | 発行実績や窓口での来客者の反応からみても、婚姻、出生を祝福する気持ちを表すという事業目的が概ね達成されているものとする。事業実施しない場合でも市民生活に影響が出るものではないが、“しっぺい”PRの視点でも効果が期待できるため、継続すべきである。 |
| 具体的な改革・改善の内容・時期・効果                               | 前年度に実施した記念証及びステッカーに関する受領者アンケートの結果を踏まえ、今後の事業の方向性を検討し、記念証の一部デザイン及びフレームの変更、ステッカーの文言変更などを検討した。                                 |
| 活動単位の中長期的な方向性                                    | 事業の見直しや実施方法を常に検討しながら、多くの方に喜んでもらえるようなものに改善をしていきたい。  |